



Canon
ダイヤル
ラピッド

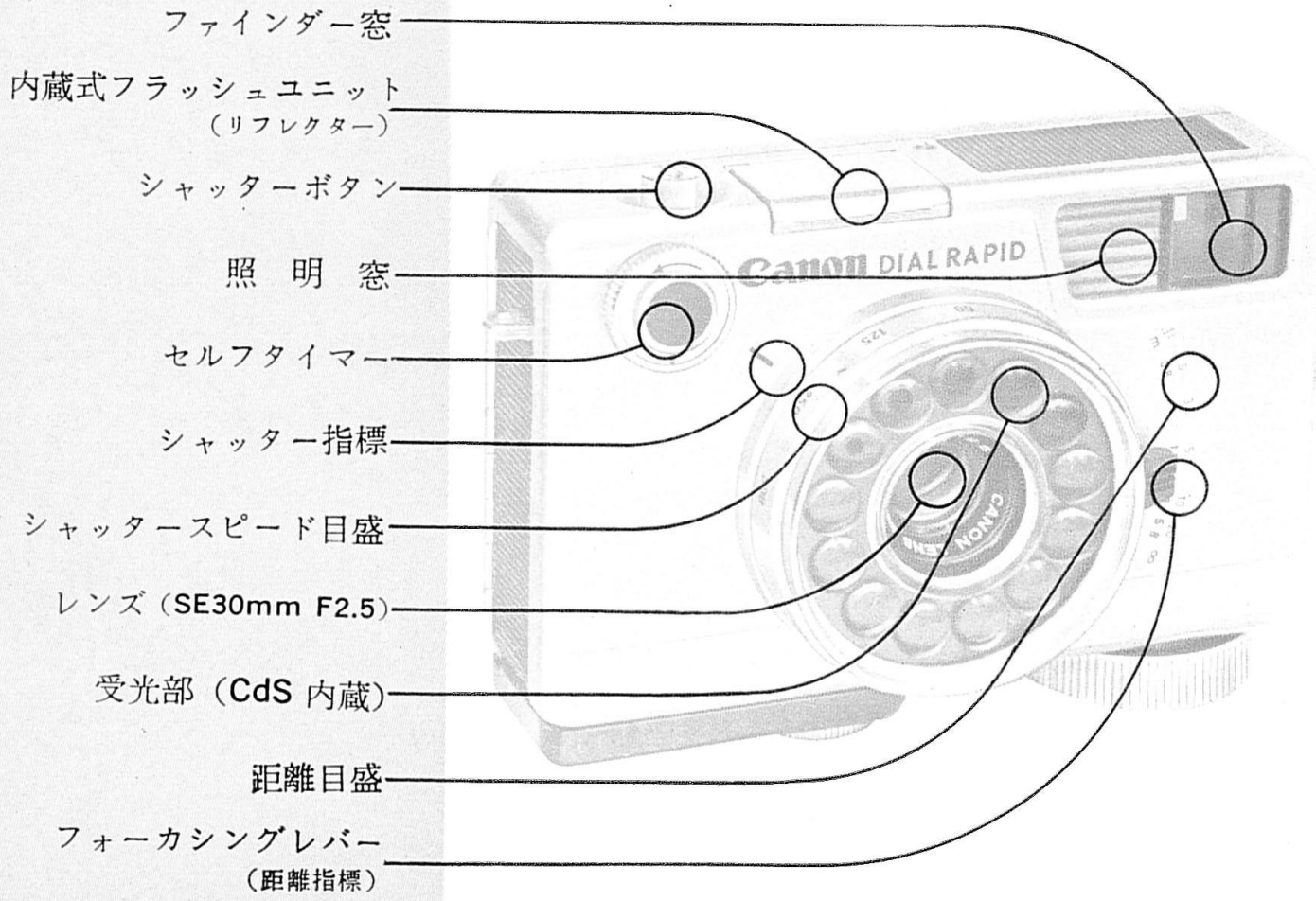
使用説明書

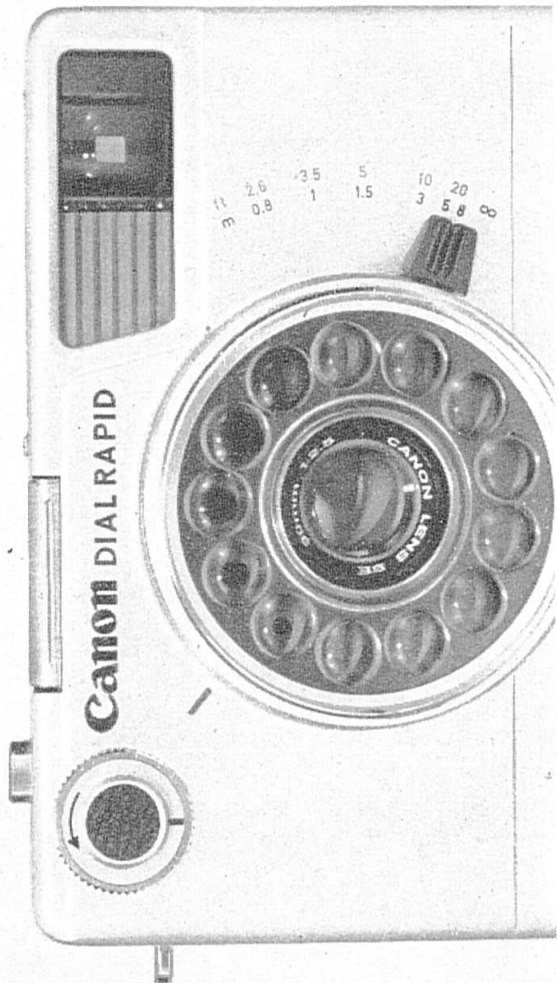
Canon ダイアル ラピッド

このたびは、キヤノンダイアルラピッドをお選びくださいまして、まことにありがとうございます
キヤノンダイアルラピッドは世界のカメラとしてひろく親しまれているキヤノンが新たに開発し、皆様におおくりする完全自動化のハーフサイズカメラです。

つねに適正露出をお約束する高性能 EE 機構や、気軽に連続撮影のできるモータードライブ機構、内蔵フラッシュによる簡便なフラッシュ撮影などの優れた機能にラピッドシステムが加わった特長豊かなカメラです。

皆様のメモがわりに、スピード感に溢れた速写を十二分にわたんのうください。





型 式：35mm ラピッドフィルム使用の 24×18 mm判 ハーフサイズEE カメラ

レ ン ズ：キヤノンレンズ SE30mm F2.5 改良トリプレットタイプ4群5枚構成。アンバーのスペクトラ ハード コーティング処理
画角53°

焦 点 調 節：前玉回転によるゾーンフォーカス式


 m 0.8~1 1.5 3 5 8 ∞

E E 機 構：フィルム感度自動セット式のシャッター
優先CdS EE-(AUTO絞り)作動範囲 ASA
100のフィルムに対し EV5.6~20
露出計電源 1.3V 水銀電池 M-1D 1コ使用

フラッシュオート機構：

1/30秒(フラッシュマーク)使用。
内蔵フラッシュのソケットに AG-1B バルブを挿入すると自動的にフラッシュ計算回路にセットされ、ガイドナンバーによる絞り値の計算は不要となります。

内蔵フラッシュ：AG-1B 専用 単5乾電池1.5V 2コ使用。

シャッター：B 1/30 1/60 1/125 1/250 1/500秒

*B撮影の場合 絞りは自動的に F2.5 開放となります。

セルフタイマー：内蔵式 シャッターボタンにより始動 時限調節可能。

ファインダー：逆ガリレオ式マークファインダー 倍率 0.43×

視野内に絞り数値，不適正露出警告マーク，ゾーンフォーカスマーク表示，パララックス補正マークつき。

フィルム巻上げ：スプリングモーターによるパワードライブ方式

1回のフルチャージでフィルム1本分連続撮影可能。

フィルム枚数計：順算自動復帰式。

フィルム操作：ラピッドシステムによる簡易装填 巻戻し不要。

自動巻取り装置：撮影終了後スプリングモーターによりフィルムの空送りが自動的におこなわれ 枚数計は (End) を表示し フィルムの取出しを知らせます。

自動空送り装置：フィルムを装填してからスプリングモーターを巻上げるとフィルムは自動的に空送りされ枚数計は1枚目にセットされます。

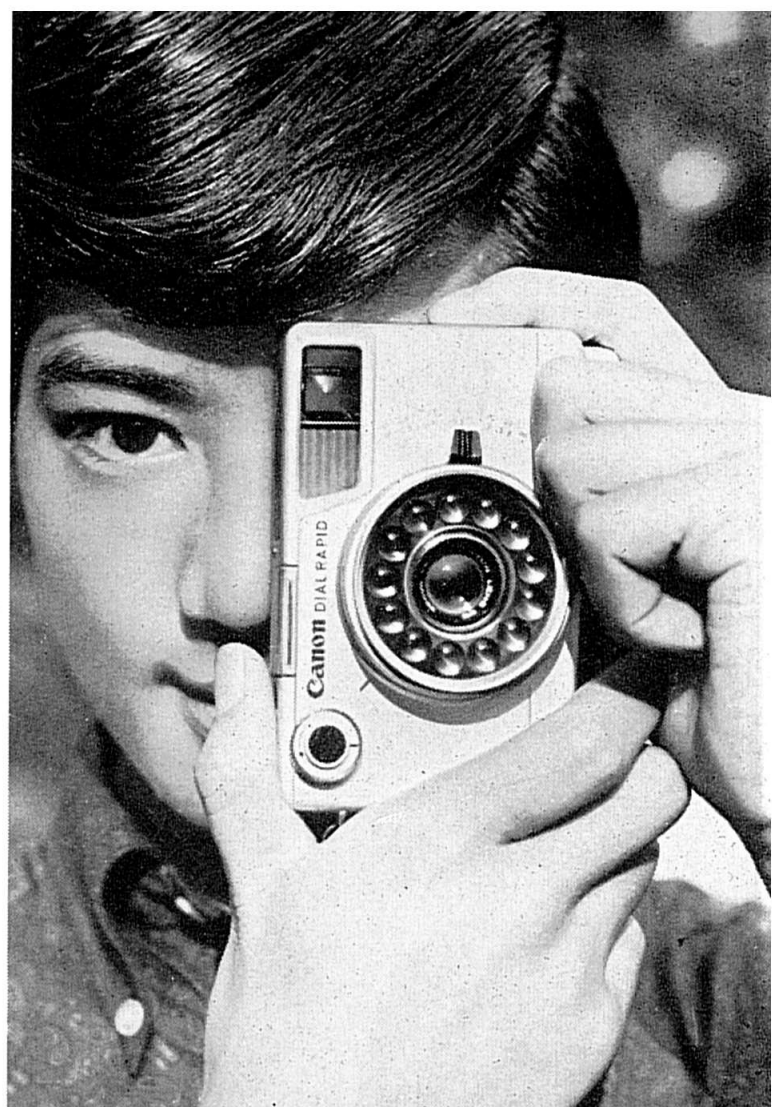
フィルム感度：ラピッドカセットによる自動セット，ASA 25~400。

メモのためのフィルム感度，フィルムタイプ表示盤あり。

大きさ・重量：80×113×49mm/395g（電池含まず）



- 1 スプリングモーターによる自動フィルム巻上げとシャッターチャージ。
- 2 グリップの巻上げによるフィルムの自動空送り機構。
- 3 シャッターボタンを押すだけで1秒間2コマ以上の連続撮影が可能。
- 4 使い手を選ばないシャッター優先式の完全連動 EE 機構（高感度CdSメーター内蔵）
- 5 フラッシュオート機構をそなえたコンパクトフラッシュ内蔵。（AG-1Bバルブによりガイドナンバー自動補正）
- 6 適正露出窓と距離表示窓をそなえた明るいマークファインダー。
- 7 フィルター倍数の自動補正。
- 8 使い良い時限調節式セルフタイマー。
- 9 ラピッドシステムによるフィルムの簡易装填—フィルム感度自動セット—フィルムの巻戻し不要。
- 10 軽快なスタイルと簡便な操作性。



キヤノン ダイアル ラピッドを十二分にご利用いただくために、次の点にご注意ください。

- 連続撮影のさい、フィルムが完全に巻上がらないうちはシャッターボタンを押さないでください。
- キヤノン ダイアル ラピッドにはレンズキャップがありません。カメラを使用しないときには、かならずケースにしまっておいてください。
- キヤノン ダイアル ラピッドを裸のまま、日ざしの強い所や高温、高湿の場所に長時間放置しないでください。内蔵メーターのためによくありません。

ご使用のはじめに

水銀電池をつめてください。

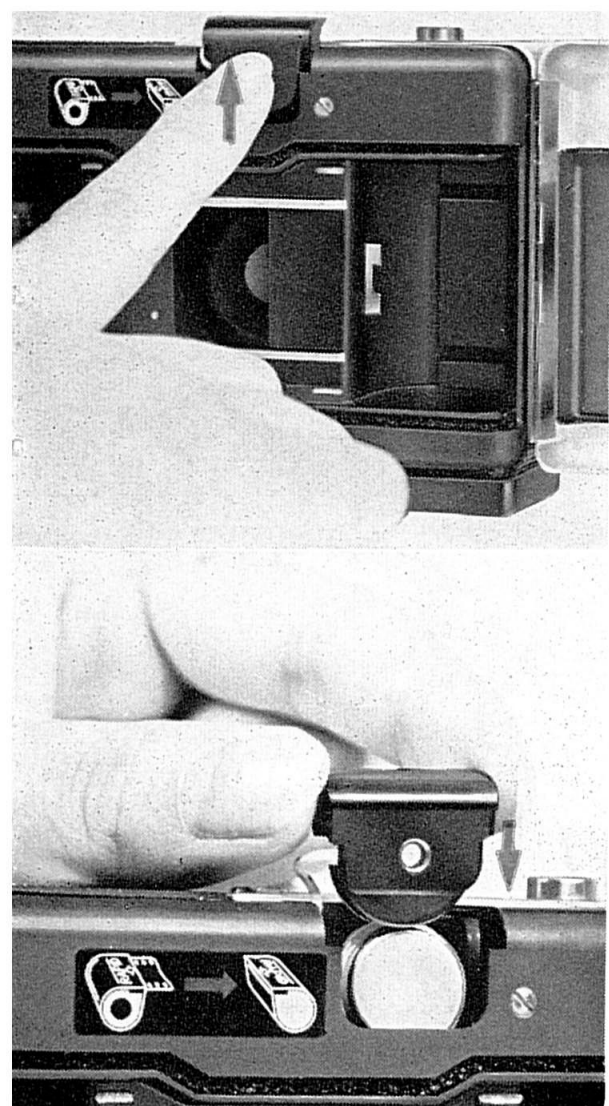
- はじめに別封の水銀電池をカメラの電池室につめてください。
- *これを忘れずと内蔵メーターがはたらきません。
1. 裏蓋開閉止め金を矢印方向に押上げ裏蓋を開きます。
次に電池押さえ(+接点)を親指で押上げ取外します。
 2. 水銀電池の中心接点のある方(一側)を奥に向けて入れ、電池押さえを電池室の溝にそって差込みます。

* 電池押えには（+側）のリード線が接続されています。
水銀電池の装填にはこれに損傷をあたえないようにご注意ください。

- 水銀電池は次のものをお使いください。

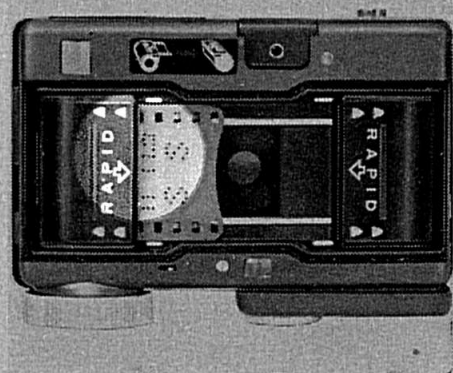
メーカー	種類	
ナショナル	M-1D	日本
東芝	TH-MC	"
Mallory	RM 625	アメリカ
Eveready	E 625R	"
General	No. 625	"

- 水銀電池の寿命が切れるとメーター指針がはたらかなくなり、（水銀電池は普通の状態で約1年半の連続使用に耐えます。この年限になりましたら、新しい電池ととり換えてください）
- 水銀電池には汗や指紋をつけないように乾いた布でよく拭いてから入れてください。よごれがあるとカメラ内で腐蝕し接点を損なう恐れがあります。ご注意ください。
- 長い間カメラを使用しないときは、水銀電池を取出して乾燥した場所に保管してください。電池の消耗が少なくて済みます。



1

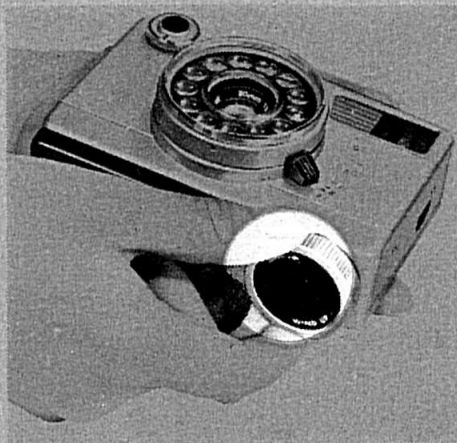
12頁



フィルムをつめる。

2

13頁



スプリングモーターを一杯に
巻上げる。

3

14頁



シャッタースピードを選ぶ。

4

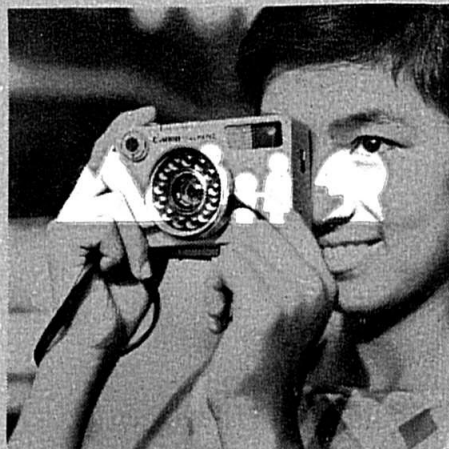
15頁



ファインダーを覗き適正露出
を確かめる。

5

18頁



ピントを合わせ——構図をき
める。

6

19頁



シャッターボタンを押す。

フィルムのかめ方

フィルムは市販の 35 ミリラピッドフィルムを使用し、24枚の撮影ができます。

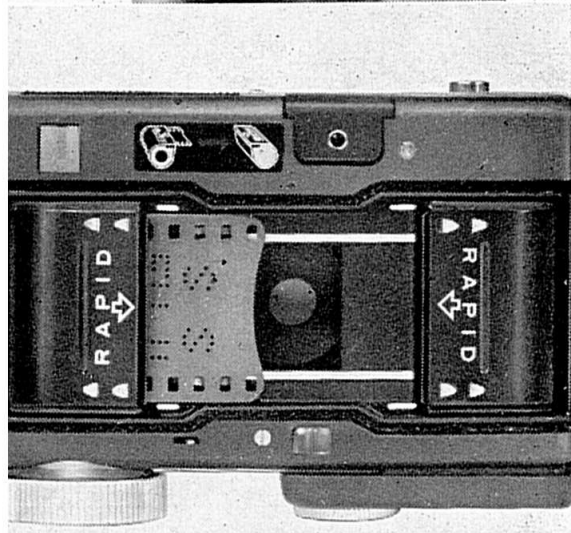
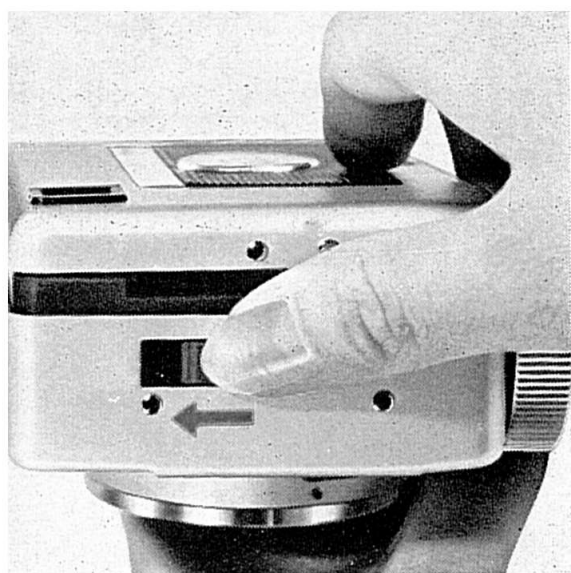
1. 裏蓋は裏蓋止め金を矢印方向に押上げると開きます。
2. 写真のようにフィルムカセットを落し込みます。

カメラ内の図にしたがって巻取り用（空）カセットを右に、フィルムの入った供給カセットを左側に入れてください。

* ただ入れるだけの簡単な操作でフィルムは確実に装填されます。

3. 裏蓋を閉じます。

裏蓋は押すだけで完全に閉じます。



フィルムの巻上げ

1. 巻上げグリップを矢印方向に回してスプリングモーターを巻上げます。

* フィルム枚数計は S—●まで進みます。

- この間にフィルムの空写し部分が送られて自動的に撮影開始のできる—●（1枚目）にセットされます。

2. 空送りがおこなわれフィルムが—●（1枚目）を示してからも、グリップが止まるまで一杯に巻上げます。

- 1回の巻上げでフィルム 24コマ分のフル撮影ができます。

- スプリングモーターを巻上げないとフィルムは巻上げられず、シャッターも切れません。

- フィルム枚数計は2枚目毎に数字が目盛られています。

* 使用フィルムのメモ。

カメラ裏蓋にあるインジケーターを用いて使用フィルムのタイプ、感度を指標に合わせておくとメモとして便利です。





1. シャッタースピードをきめます。

はじめにシャッターリングを回してシャッタースピードをきめます。

- あらかじめ、シャッタースピードを撮影する条件に応じてきめておくと大変便利です。

500~250快晴	125晴	60曇	30室内~雨
-----------	------	-----	--------

* シャッターリング上にある目盛数字は1/500, 1/250秒などという場合を分母であらわしています。これによってシャッタースピードの調節がおこなわれます。

Bはバルブ露出で長時間露出に用います。

- 選んだシャッタースピードで適正露出が得られない場合はファインダー内の指示に従って修正します。

ファインダーをのぞいてください。

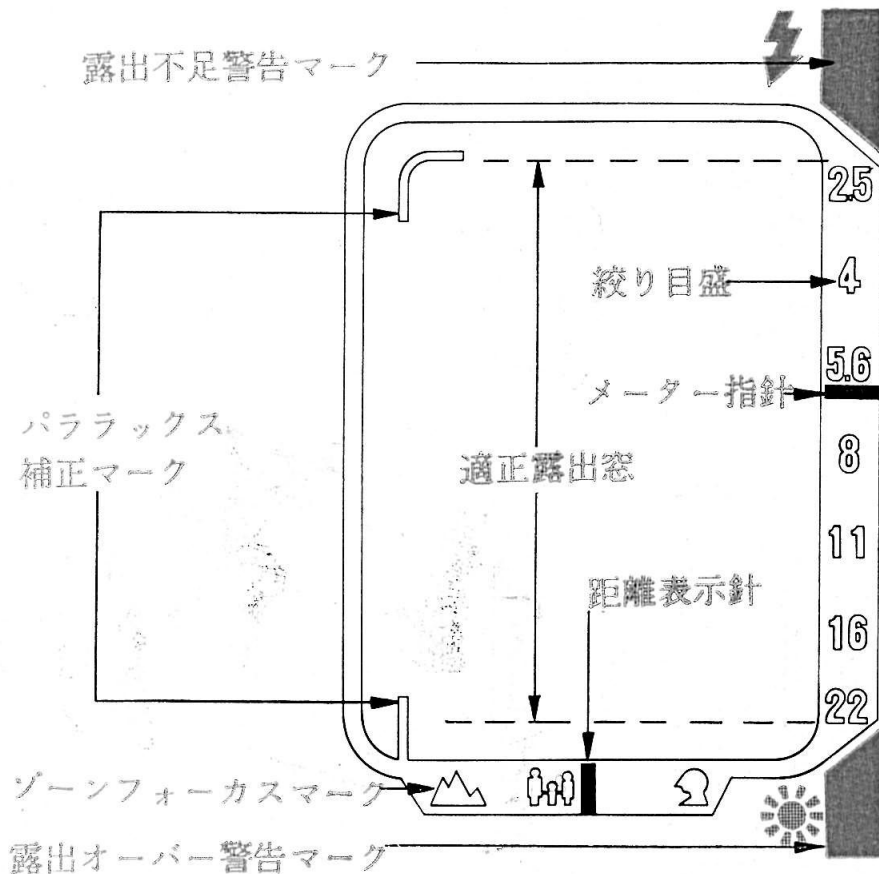
2. ファインダー視野内に見えるマークや指針の指示に従い

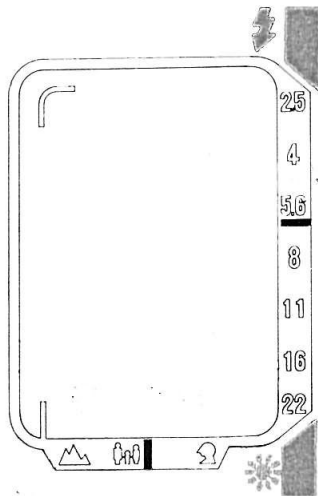
①露出の決定. ②ピントの調節. ③構図の決定, ができます。



①露出の決定

カメラを被写体に向けてファインダーをのぞきメーター指針が適正露出窓の絞り値の中にあるかどうかを確かめます。





指針が適正露出窓にあるとき

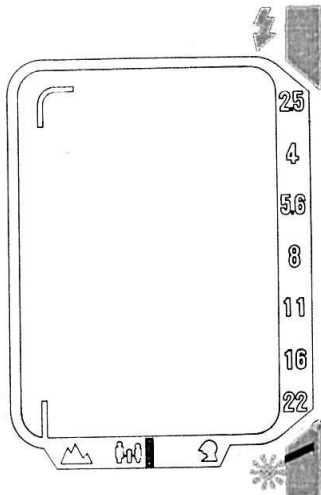
この窓の中に針があるときは、そのままゾーンフォーカスマークを確かめた上で構図を決めシャッターを切ってください。指針の指している目盛数値が撮影どきの絞り値です。

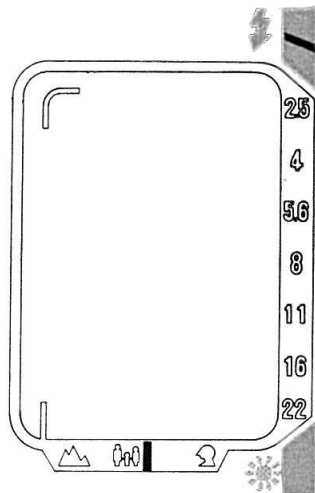
- 適正露出窓内に指針があれば EE 撮影は可能。それ以外は不適正露出となりますから以下の操作で補正します。

指針が下部矢印（警告マーク）内にあるとき

シャッタースピードが遅すぎるか、被写体が明るすぎる場合です。

- ファインダー内のメーター指針を見ながらシャッターリングを回し、速いシャッタースピードにセットし直してください。
- シャッタースピードを500にしても、なお指針が下部矢印内にあるときは被写体が明るすぎるからですから ND フィルターを用いて入射光を減じてください。
ND4—露出倍数4倍。 ND8—露出倍数8倍。





指針が上部矢印（警告マーク）内にあるとき

シャッタースピードが早すぎるか、被写体が暗すぎる場合です。

- ファインダー内のメーター指針を見ながらシャッターリッキングを回し遅いシャッタースピードにセットし直してください。
- シャッタースピードを **30** にしてもなお指針が上部矢印内にあるときは、被写体が暗すぎるからですからフラッシュ撮影（20頁参照）か、Bバルブ露出（長時間露出）（23頁参照）にきりかえてください


手動絞りと同様の絞りのコントロールができます

ダイヤルラピッドはEE撮影専用ですが、上手にEE機構を操作すると手動絞り撮影と同様の結果を得ることができます。

* 逆向光線による撮影は被写体から反射する光以外の余分な天空光などがメーター受光部に入り、どうしても露出が不足勝ちになります。このような場合は次の操作で適正露出に補正し直すことができます。

（例）被写体にカメラを向けてファインダー内の絞り値が **11** を指した場合、カメラを少し暗い別の方向に向けます。1.5～2段階低い **8—5.6** の間か **5.6** に針が移動したならばシャッターを切らない程度（約1/3）に静かに押し下げ針の動きを固定します。次にそのままの状態ですべき逆光の被写体に向け直して撮影します。このような応用で故意に露出を多くかけたとか、少な目にかけた場合など自由に露出をかえた撮影ができます。


 風景 10m 以上


 グループ 約 3m


 ポートレート 約 1m

②ピント調節

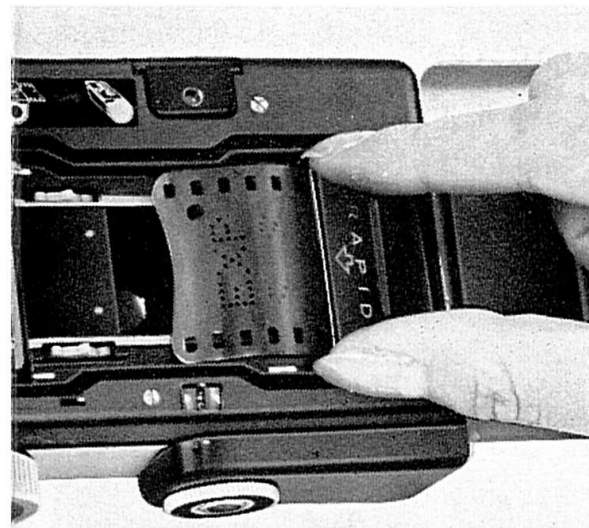
ファインダーを覗きながらフォーカシングレバーを回してファインダー下部のマークに針を合わせます。

- 1人の場合でも距離がはなれているときには、中距離用のマークや遠距離用の風景マークを使用することになります。
- ダイヤルラピッドのレンズは被写界深度が深くゾーンフォーカスマークだけでも鮮鋭なピントを結ぶので気軽な撮影を楽しむことができますが正確な距離合わせを望みたい場合はフォーカシングレバーを回して距離目盛をフォーカシングレバー上の指標に合わせます。

③構図を決める

ファインダー視野内の白線に囲まれた部分の内側がフィルムに写ります。近距離撮影(1m以内)のときは多少のパララックス(視差)が生じますから、補正マーク内で構図を決めてください。





④ シャッターボタンを押します

シャッターボタンはカメラぶれをおこさないように押ししてください。

シャッターボタンを押すと絞りが自動的にきまり、ついでシャッターが切れます。ボタンから指を放すと撮影されたフィルムは自動的に送られ、次の撮影にそなえシャッターが同時にチャージされます。

* 1秒間2コマ以上の連続撮影ができます。

フィルムの取出し

① 24 コマの撮影が終るとシャッターは切れなくなり、フィルム枚数計は自動的に 24—E まで進み、撮影完了を知らせます。

② 枚数計が E になったのを確かめてから裏蓋を開いて右側のフィルムカセットのフィルムを取出してください。

③ 空カセットを出すには、カセットのフィルム口を持って指先で起せば簡単に取出せます。

④ 空になったカセットは次の撮影にそなえて右側につめておきましょう。

フラッシュ撮影はファインダー内のメーター指針が上部矢印内（警告マーク）にあるときなどのように、EE撮影のできない暗い被写体に利用します。

ダイヤルラピッドのフラッシュオート機構はシャッタースピードを1/30秒（フラッシュマークあり）にセットしたときフラッシュソケットにAG-1Bバルブを挿入すると自動的にフラッシュ計算回路に接続し、絞りはフィルム感度とピント合わせに連動し、自動的に適正值に調節されます。従ってガイドナンバーによる計算は全く不要です。このフラッシュオート機構はAG-1Bバルブに対して調整してありますからカラーフィルム、黒白フィルムの別なくAG-1Bをご使用ください。*ただし黒白フィルムはAG-1も使用できます。フラッシュ撮影の準備

①バッテリー（電池）を装填します

三脚穴外側のバッテリー室取外しねじを左回しに回しバッテリー室蓋をはずします。バッテリーは装填図にしたがって（＋）を間違えないようにし、バッテリー室蓋を元通りに取付けます。

●使用するバッテリーは乾電池またはアルカリ電池で電圧1.5V 2コを必要とします。

東芝、ナショナル・UM-5、Mallory・Mn-9100、Eveready・No E-90、サイズN。

②シャッタースピードを30にセットし ③内蔵フラッシュを引起します ④バルブの取付け

バルブの用意ができたならばリフレクターを起し、バルブをソケットに差込みます。

フラッシュバルブのチェック

バルブが発光するか、しないかはファインダー内で事前に確かめることができます。

①シャッタースピードを30にセットし、バルブをソケットに挿入する。

②ファインダーを覗きフォーカシングレバーを動かす。

●メーター指針がレバーの動きに従って移動したならばバルブは良好です。

●メーター指針が連動しない場合はバルブ不良です。交換してください。

⑤撮 影

- i. フォーカシングレバーを回し、距離合わせをします。
- ii. シャッターを切ります。

●撮影距離が遠すぎたり、近すぎたりしてフラッシュ撮影に適さない場合はファインダー内の指針が自動的に警告マーク内に入り撮影不可能を知らせます。

* AG-1B バルブによるフラッシュ撮影範囲は 2m~8m がもっとも適当です。

※フラッシュ撮影上のご注意

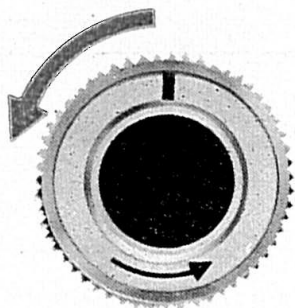
* 24コマの撮影が終わったならば不用意にシャッターボタンを押さないでください。

シャッター羽根が開らき放しになる場合があります。またこの状態でフラッシュバルブをソケットに挿入すると同時に発光し思わぬ支障をきたす場合があります。ご注意ください。

* 撮影の終わったバルブは指先でエジェクターを押す操作で取外します。



セルフタイマー撮影



セルフタイマーを使用すると、シャッターボタンを押してから約 10秒後にシャッターが作動します。

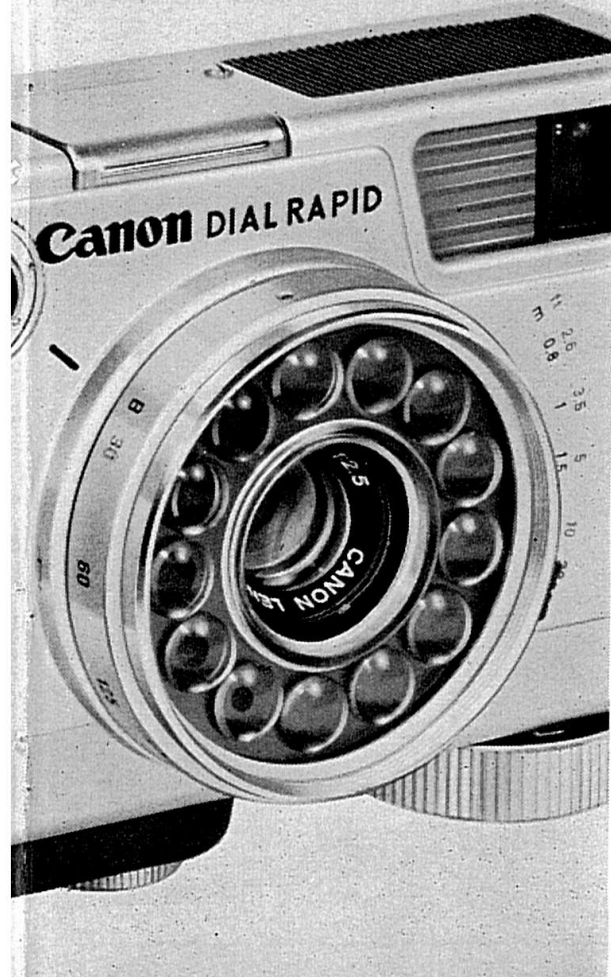
- 1.セルフタイマーダイヤルを矢印方向に回してセットします。
- 2.シャッターボタンを十分に押し下げます。

●セルフタイマーは 1/2 以上巻上げれば有効に作動しますから時限調節ができます。

●シャッターボタンはカメラのうしろから押してください。

カメラの前に立って押すと蔭になった明るさで露出がきまり、被写体に対する適正露出があたえられなくなりますからご注意ください。





B (バルブ) 露出はシャッターボタンを押している間中、シャッター羽根が開いていますから、暗すぎて撮影不可能な場合の補助露出、または長時間露出に利用します。

- ① シャッターリングを回してBを指標に合わせる。
- ② ゾーンフォーカスマークによりピントを合わせ、シャッターボタンを押して任意の露出をあたえます。
- ③ 露出が終ると撮影されたフィルムはスプリングモーターにより自動的に巻上ります。

● この場合の絞りは開放絞りのみの撮影となります。

* 極長時間にわたるB露出の場合はロック付リリースを利用してシャッターを切ると便利です。

* カメラぶれを防ぐために必ず三脚をご使用ください。

フィルターの使い方

フィルターをかけてEE撮影する場合には受光レンズ部分をも同時にカバーしますから、露出倍数を考慮する必要が全くありません。

●48mmねじ込み式フィルターを使用します。

フィルターの種類

48mm ねじこみフィルター

P ケース付・黒白用、カラー用が11種用意されています。

UV : 常用フィルター	780円
Y ₁ Y ₃ O ₁ R ₁ G ₁ 各色 : 黒色用	各 750円
ND4, ND8 : 光量調節用, 黒白カラー共通	各 780円
CCA, CCB, SKY : カラー専用	各 780円



露出 倍数	種 類	フィルター効果
1	UV (SL 39.3C) 黒白・カラー共通	<ul style="list-style-type: none"> 紫外線だけを吸収し 各色光には無影響です。海辺 高山などの紫外線の多い所では特に有効です。カラー撮影の常用フィルターとしてもおすすめします。
1.5	Y1 (SY 44.2C)	黒 白 用
2	Y3 (SY 50.2C)	
3	O1 (SO 56.2C)	
6	R1 (SR 60.2C)	
3	G1 (MG 55.C)	
1	スカイライト	黒白・カラー共通
4	ND4	
8	ND8	
2	カラーコンバージョン A	カラー用
3	カラーコンバージョン B	

フィルター効果

- 紫外線だけを吸収し 各色光には無影響です。海辺 高山などの紫外線の多い所では特に有効です。カラー撮影の常用フィルターとしてもおすすめします。

- 黒白フィルムに利用して写すもののコントラストを強めます。海の色を整えたり 青空をおさえて白雲を浮き出させます。赤や黄色は多少明るくなります。

- 青色はかなり暗く 黄や赤が見た目より大分明るくなります。コントラストを強調し遠景には特に有利です。

- コントラストを強調し 場合によっては白昼の調子も夜景に近くなります。赤外フィルムに併用するフィルターでもあります。

- 赤が極端に白くなるのを防ぎ 空や顔を適当な明るさの調子にし新緑などの明るさもそのまま表現します。

- 青空や木蔭の色を自然に近づける作用をします。

- ND4 は 1/4. ND8 は 1/8 に光量を減じます。カラーの色光再現性には全く影響がありません。

- タングステンタイプフィルムを太陽光下で撮影する場合に色温度を転換するカラーフィルム専用のフィルターです。

- デイライトタイプフィルムを電灯光下で撮影するための色温度転換フィルターです。

ファインダー接眼部

裏蓋開閉止め金

フィルムインジケーター
(ASA・DIN感度 フィルムタイプ)

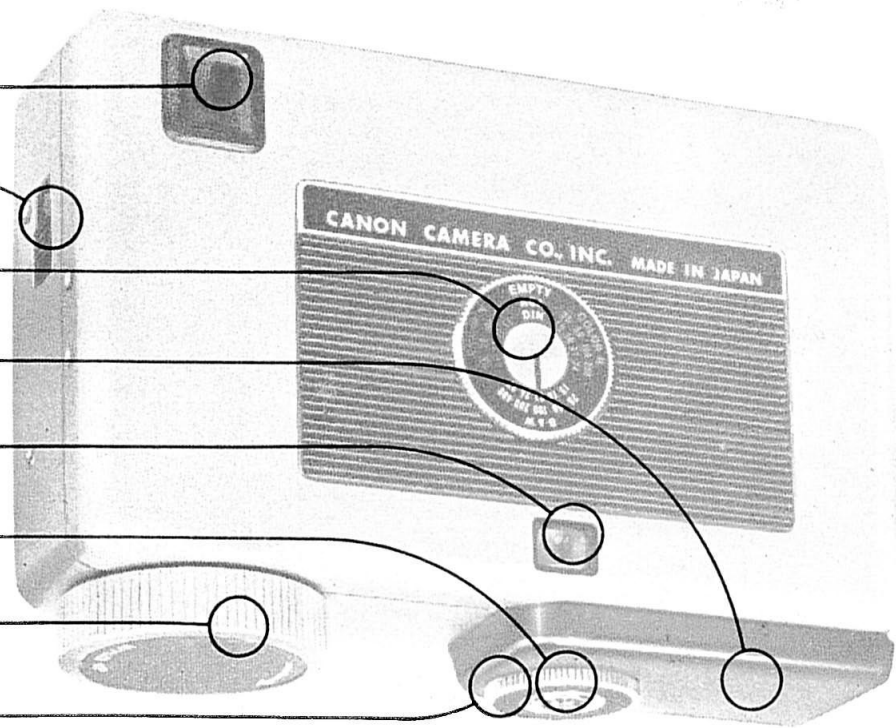
フラッシュ用バッテリー室

フィルム枚数計

三脚穴

スプリングモーター
巻上げグリップ

バッテリー室取外しねじ





フィルター 48mm ねじ込み式

UV 常用フィルター 780円

Y₁ Y₃ O₁ R₁ G₁ 各色黑白用 各 750円ND₄ ND₈ 黑白カラー共通 各 780円

CCA CCB SKY カラー用 各 780円

キヤノンリリース 250円

リストストラップ5 200円

ソフトケース 1,300円

キヤノンカメラ株式会社

東京都大田区下丸子町 312 電話 738 大代表 2111

営業所・サービスステーション

銀座	・東京都中央区銀座5-3	(吹原ビル1階)	電話 572-4271 ~ 3
八重洲	・東京都中央区八重洲3-1	(大久保ビル2階)	電話 271-0391 ~ 2
大阪	・北区梅田2	(第一生命ビル2階)	電話 361-1261
名古屋	・中村区広小路西通3	(大商ビル6階)	電話 581-3811 ~ 4
福岡	・天神1-11-17号	(福岡ビル9階)	電話 76-2818・1061
広島	・広島市幟町14-11号		電話 21-4615 ~ 6
札幌	・北三条西4-1	(第一生命ビル4階)	電話 23-5788・22-7322
仙台	・東二番丁6-8	(富士ビル8階)	電話 25-0215 ~ 7
新潟	・新潟市東大通1-23	(マルタケビル7階)	電話 44-0758 ~ 9
静岡	・静岡市御幸町9-2	(大吉野ビル2階)	電話 54-3936

